

第3回 参加費無料 AI・IoT・ロボット導入による 生産性向上支援セミナー

主催:

(公財)関西文化学術研究都市推進機構

京都府、(公財)京都産業 21

京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト推進協議会

新型コロナウイルス禍の下、世界規模で経済・雇用情勢にも大きな影響が及んだ昨今、「AI・IoT で『人の成長』を支える夢工場の雇用創出事業」の取り組みの一環として、AI・IoT・ロボット導入による生産性向上、品質改善に取り組まれている中小企業様へのご支援をさせていただきます。今回は実際に AI を導入した企業様の具体例のご紹介を中心とし、参加企業様における AI 導入の参考にしていただけたらと存じます。

2021 年 2 月 8 日(月)

プログラム

14:00 開会

会場: 京都経済センター
6 階会議室(6-B・C)

会場定員: 60 名

オンライン同時開催

13:30 受付開始

14:00 開会挨拶

14:10 事例講演 1(オンラインによる講演)

「世界初 AI 導入による量り売り惣菜会計システム」
株式会社大津屋 代表取締役社長 小川 明彦 氏

14:45 事例講演 2

「AI・IoT をもっと身近に
～簡単に学習・育てることができる「AI 検索」と、IoT センサーを使った作業実績管理の事例～」
京なか GOZAN 代表、京なか株式会社 代表取締役 桂田 佳代子 氏

15:15 休憩

15:25 事例講演 3

「AI を活用した目視作業代替事例のご紹介」
井上株式会社 チーム京都 廣瀬 太知 氏

15:45 事例講演 4

「機械の異常音を AI で監視。製品検査に活用して品質を向上」
エイジシステム株式会社 取締役 第 1 開発部長 大伴 英雄 氏

16:05 事例講演 5

「ものづくりにおける AI の活用と協創」
株式会社エクサウィザーズ AI プラットフォーム部 中部西日本グループ
AI コンサルタント 高山 泰史 氏

16:40 事務局連絡

DX 推進セミナーの紹介

16:45 名刺交換・閉会・アンケート回収

※今後の新型コロナウイルス感染症の影響等により事前の予告なく内容の変更等を行う場合がありますので、予めご了承ください。

※会場での参加にあたってはあらかじめ以下の内容についてご了承ください

- 必ずマスクを着用してご来場ください。
- 咳や発熱の症状がある方は参加をご遠慮ください。
- こまめな手指の消毒・洗浄を行ってください。
- 参加者の中から新型コロナウイルス感染症の発症が確認された場合は、氏名・連絡先を保健所等の関係機関に提供します。

事例講演1 世界初 AI 導入による量り売り惣菜会計システム



惣菜の量り売りを行う福井県の中小企業 大津屋において、課題であったレジ打ちの業務負担などを解決すべく、大手計量器メーカーと AI 活用のシステムを共同開発した。この AI 活用システムについて、開発の経緯や、現場負担の変化・今後の展望など。

小川 明彦 氏
株式会社大津屋 代表取締役社長

慶應義塾大学商学部卒。家業の酒屋であった「大津屋」を事業承継し、昭和 56 年に福井県初のコンビニエンスストア「オレンジ BOX」を開店。平成 6 年頃から、店内調理に力を入れた新業態や、地酒と酒の肴の専門店などを開店。近年は福井の伝統工芸品の取扱も始め、現在は福井県内に 12 店舗展開。
慶應ビジネススクールにて「ケースメソッド教授法」を学び、福井大学・福井県庁にてセミナー講師を務めた。

事例講演2 AI・IoT をもっと身近に

～簡単に学習・育てることができる「AI 検索」と、IoT センサーを使った作業実績管理の事例～



類似の図面(図案)などを独自の AI 学習モデルで自動検索するシステムの事例と、作業指示書・作業工程・人別の作業実績を IoT センサーを使って収集するクラウドサービスの導入事例

桂田 佳代子 氏
京なか GOZAN 代表、京なか株式会社 代表取締役

株式会社村田製作所を経て、IT 企業に入社。大手医薬品メーカー向けの物流実績管理システムから中小企業向けシステム開発の他、営業・企画・広報を経験。
2017 年京なか株式会社設立。近畿経済産業局の女性起業家応援プロジェクト第 3 回 LED 関西ファイナリスト。第 7 回京都府女性起業家賞受賞。京都コンピューターシステム事業協同組合理事長。京なか GOZAN 代表。

事例講演3 AI を活用した目視作業代替事例のご紹介



食品の検査等、従来の手法では自動化が難しく、人間の眼に頼らざるを得なかった作業について、AI(Deep Learning)を活用することで自動化可能な例や、実際の適用事例のご紹介を交えながら、「“今”、AI でどんなことができるのか?」についてご紹介致します。

廣瀬 太知 氏
井上株式会社 チーム京都

2014 年井上株式会社入社。電気工事店がターゲットの電気設備営業部、工場直需を主とするソリューション営業部を経て、2018 年より同社の新規事業部に当たる京都営業所の立ち上げメンバーとして活動中。
AI 目視作業自動化システム『Deep i』の開発等、AI や IoT・制御に関する技術を通して生産性向上を推進している。

事例講演4 機械の異常音を AI で監視。製品検査に活用して品質を向上



精密機器の製造ラインで製品から発生するモーターや搬送ベルトの動作音を小型の AI コンピューターに学習させて検査の際に異常音を監視するシステムの紹介。従来は人の耳(聴覚)で確認していた部分を AI で補助することにより判定結果のバラツキを減らして不良品の流出を防ぐ。

大伴 英雄 氏
エイジシステム株式会社 取締役 第 1 開発部長

京都コンピューターシステム事業協同組合 (KCA) 理事
1992 年より ATM や自動改札などの機械を制御するソフトウェアの開発に従事
2000 年より 半導体の回路設計に取り組んで LTE 通信チップやマイクロコンピュータの設計エンジニアとして開発に携わる
2018 年より AI 関連の開発をスタート
現在に至る

事例講演5 ものづくりにおける AI の活用と協創



データから得られる情報＝経験を有効活用し、物理世界における要因の最適化や未知の事象予測、などを通じて実世界での対象に対して活用することが肝要です。弊社で取り組むモノづくり業界での活用事例や、扱うデータの取得や使いこなし、その導入ポイントについて紹介します。

高山 泰史 氏
株式会社エクサウィザーズ AI プラットフォーム部 中部西日本グループ AI コンサルタント

2002 年日本特殊陶業株式会社に入社し製造技術、研究開発、新規事業開発部門を歴任。以後 2014 年にデンソー入社、排ガス処理システム開発、マネジメントから各種製造部門や開発部門での業務プロセス革新等を担い、20 年 5 月よりエクサウィザーズに参画。現場で使える DX 技術、AI 融合をテーマに様々な企業様でのデータ活用や AI 技術導入サポートに従事。



会場

京都経済センター6 階会議室(6-B・C)
京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 番地
※オンラインでの参加も可能です。

申込

下記 URL よりお申込みください。参加費は無料です。
申込み多数の場合は、お断りさせて頂くことがあります。
ご了承ください。 申込締切：2021/2/1(月)

<https://www.kri.or.jp/contact/20210208.html>

お問い合わせ

(公財)関西文化学術研究都市推進機構
けいはんな次世代産業人材活躍 PJ 事務局
TEL : 0774-98-2230 mail : kj-jm@kri.or.jp

本事業は、京都府が厚生労働省の「地域活性化雇用創造プロジェクト」の採択を受けて、京都府・京都市をはじめとする産学公・公労使の「オール京都」体制で実施する「京都の未来を拓く次世代産業人材活躍プロジェクト」の一環として取り組むものです。

